

.....  
おくちの  
相談室  
.....

【問い】歯医者に行った時にレントゲン（エックス線）写真を撮影されますが被ばくが心配です。撮影しないで治療はできないのでしょうか。

（大村市、54歳男性）

【答え】2011年の福島第1原発事故などを契機に、医療現場における放射線被ばくに関心が高まっており、歯科治療の際にエックス線写真を撮りたくないという方が時々いらっやいます。

ですが、そもそも口の中の病気は歯や歯肉内部の、表面からは見えない場所に病変があることが多く、エックス線写真でないと病変を確認できません。エックス線写真を活用することで▽むし歯▽歯根（骨折、炎症の有無）▽骨（歯周病の進行具合、骨の中の腫瘍や骨折など）▽顎関節▽詰め物、かぶせ物の適合（段差や隙間にもし歯がないか）

スマイル歯科院長

（大村市古賀島町）

回答者  
ひろし  
上野 寛



エックス線撮影は必要？

見えない病変を確認

—などの状態の診断ができ、適切な処置が可能になります。確かに、エックス線は多量に照射すると人体に対する悪影響があります。しかし、歯科のエックス線写真（口全体を診るパノラマエックス線写真）の被ばく線量は0.03ミリシーベルト、われわれが1年間に自然界から受ける線量1.5ミリシーベルトと比べてもごく少ない線量です。

また、実際に歯科治療でエックス線写真を撮る際に使う、放射線を遮蔽する鉛が入った防護エプロンについては、日本歯科放射線学会からは必要ないとの見解も出されていますが、希望があれば使うこともできます。そのくらい、歯科での放射線の影響は極めて少ないといえます。エックス線写真の撮影は、そのリスクを考慮する必要はあるものの、歯科治療を進める上ではリスクを上回る利益があるために行っているのです。

歯科では適切な方法でエックス線撮影を実施していますので、どうぞ安心して治療を受けていただけたらと思います。もし不安に思われることがありましたら、遠慮なくかかりつけの歯科医院でお尋ねください。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。